

理研会報

発行
印敷理研会報部
事務局
成田市幸町948の1
成田小学校内

科学する心を育てる

日々の指導を

—理科作品展を終えて—

理科研究部部長 武藤 善正

出品点数二百余点を数えて、部員たいとこです。市小・中学校児童、生徒の理科作品の審査が、十月九日成田小学校で行われました。

ゴムの弾性や風力を利用したおもちゃ、磁石の反作用を使った「アイディアあふれた作品、工芸を利用した貯金箱など新しい傾向も見られました。

標本・論文の部では、二年、三年と継続したものが数点あり、各審査員の注目を集めていたのが、印象的でした。

以下、各部門の審査にあたり、先生方の話をまとめてみます。

○工夫工作の部
出品点数や新しいアイディアの面では、例年よりやや少なく感じました。特に川一年、川四年、中学校の作品が少なかったのは、残念なことでした。

学習したことや経験や日常生活からヒントを得たものなど、創意する心を育てる日々の理科学習のあり方など、これからの指導に望

してほしい。(動機・観念・予想
観察・まとめ等)
・論文をまとめる紙面の大きさに注意する。(大ききとも、大型のスケッチブックまで)

学校で学習したことをあらためて、やったり、まとめたりというのではなく、発展した工夫や研究、学習から得られた新しいもののえの取り組みもほしいものです。次回の理科作品展をたのしみにしていきます。

出品展覧二百三十一
入賞者 工夫工作 十六名
論文 三十一名
標本 十五名
工夫工作・論文入賞者は、県展に出展されます。

おめでとう
入賞者 氏名、作品名
工夫工作の部
かいちゅうでん

ゴムばかり 佐藤 康延(佐倉小三)
ロケット発射台 岩沢 由訓(青山小三)
フタのじどうしゃ 石原 理奈(成田小二)
ほんおどり 石井 和之(佐倉小三)
ふうせんロケット 阿波崎客子(久住小三)
テーブルカー 春日井圭一(中央小三)

走るカブトムシ 小川 雅広(東住小四)
きつつきくん 佐野 武司(小竹小五)
不思議な母 高成 敦(通々井小五)
防犯ワリッパ 西田 誠道(東住小五)
宙返りコースター 石橋 勝利(山梨小六)
フラワー貯金箱 天沼 直美(交進小六)
まほうの箱 桑名祐一郎(大室台小六)
手回し電車 若林 智彦(稲妻台小六)
台ばかり 篠原 一弘(八街中一)
▲標本の部▲
昆虫採集 加藤 盛孝(井野小一)
おしほな 久保 憲司(稲妻台小三)
植物標本 藤原 央美(白井小四)
庭に咲いた花 栗田 尋代(佐倉小四)
葉になる植物 佐藤美子(田代道南小四)

植物採集 神崎 慶(下志保小六)
▲論文の部▲
あこがれのかんざつ 栗田 啓代(佐倉小一)
ほくがそだてた金ぎよ日記 佐藤 朝則(稲妻台小二)
ひまわりのかんざつ 新藤 隆志(米原小三)
ネギの水さいがい 上野 真希(南志津小三)
さりがにのかんざつ 田田 玄也(田代道南小三)
リンゴの色の変わり方 実川 丈夫(金寺小四)
フラフットンの研究 若苗 卓也(田代道南小五)
太陽熱を利用した温水器の作成 山崎 輝代(永沼小六)
合成洗剤と石けんが田代沼のフラフットンに及ぼす影響 佐藤 寛里(稲妻台小六)
蝶の研究 角山 尚史(田代道南小六)
カビの研究 石毛 明子(豊里中一)
田代沼の水質検査 田村 寿浩(佐倉中二)
くつのだの研究 鈴木 美穂(印西中二)
リンゴの変色 和田 千佐(五代田中二)
太田美乃里(五代田中二)

昆虫標本 角山 尚史(田代道南小六)
昆虫標本 萩島 和尙(川上小六)
六五回りの思い出植物採集 竹向由紀子(大室台小六)
かんきょうによつて植物の形、生育のし方がどうなるか 神田直裕美(白井中三)
浅田 明美(白井中三)

カブトムシの研究 村田善孝子(白井中三)
これからの植物管理 11月
もうすみましたか
・ヒマワリ、ホウセンカ、オシロイバナの種とり(二年)
・クラジオラス球根の増やし方、アサガオの種とり(一年)
・ハクマの種とり(二年)
・アブラナ(の種まき)(二年)
まだのところは初旬までに、理科主任として
・学校園で十一月いっぱい咲いているマリーゴールド、サルビヤなどの種とりをしておきましょう。
・十一月中でも向いています。チューリップ、スイセンの球根を植えておきましょう。
・寒さに強い鉢物は室内へ、ろ地のものや切りわら類は、トンネル(ビニール)などで寒さを防ぎましょう。
・秋植球根は乾燥しやすいので水やりを忘れぬように指導す。
・学校園の手入れをしましう。
・落葉性花木の植え替え時期です。
・落葉で腐葉土を作りました。葉まいた木の葉はすてないで、地域の観察コースをつくり、木の葉、木の実はつめなど、やりやすいように計画しましょう。
△六合小 藤原正雄